マンスリータイムズ

「ゆたかな心、たくましい力」をめざして　はまゆう支援学校　R元 9月

中秋の名月を楽しもう

寄宿舎では、９月 11 日午後７時よりお月見会をしました。運動場にブルーシートを敷いてみんなで夜空を見上げ、きれいな満月を眺めることができました。平成 30 年度末で退職された長野先生が天体望遠鏡、双眼鏡を用意してくれたので、肉眼では見えないところまで観察することができ、舎生たちは感動した様子で何度も何度ものぞき込んでいました。

前週に行った事前学習では、月の満ち欠けやお月見の意味についての話を聞き、月やお供え物の団子、すすき等を制作して年に一度のお月見会を盛り上げました。

チーム一丸となり初優勝！

９月２０日（金）海南市民運動場にて県内支援学校、支援体連加盟校７校が集まり、ソフトボール大会が行われました。本校からは、高等部ソフト・サッカークラブメンバー１４名が参加しました。

１回戦の対戦相手は、優勝候補の学校でした。強いチームとの対戦で生徒たちは弱気になるかと思いきや逆に伸び伸びとプレー。チーム全体が普段通りの楽しむプレーを続けた結果、相手の焦りも誘って、見事な完封勝ちをおさめました。優勝候補に勝利した本校チームは続く準決勝も勢いに乗って完封サヨナラ勝ち。この試合では、エースの粘り強いピッチングと野手の丁寧な守備が光りました。そして勢いが止まらないまま迎えた決勝は何と１１－０の大勝。文句なしの優勝を勝ち取りました。

今回、試合に出場できなかったメンバーもいましたが、一人ひとりが声を出し、チームを盛り上げました。この大会を通じて、チームの絆が一段と深まりました。